

平成30年7月6日

## 男鹿市・男鹿市観光協会と連携した交通事業者へのスマホ決済サービスの導入について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷明弘）は、男鹿市（市長 菅原広二）および一般社団法人男鹿市観光協会（会長 武内信彦）と連携し、秋田観光バス株式会社（代表取締役 木村英敬）および株式会社船川タクシー（代表取締役 渡邊綱平）の2社に対し、コイニー株式会社（代表取締役 佐俣奈緒子）によるスマホ決済サービス「Coiney」（コイニー）を導入しましたのでお知らせします。

当行では、地域経済の発展および地域のインバウンド（訪日外国人客）需要対応に向けたサービスの提供に努めてまいります。

### 記

#### 1 訪日外国人客のクレジットカード決済ニーズへの対応について

今回、秋田観光バス社および船川タクシー社の2社が導入したスマホ決済サービスは、スマートフォンまたはタブレット端末があれば、コイニー社が提供するカードリーダー専用端末を使い、タクシー運賃をクレジットカードで支払うことができるサービスです。

専用端末は小型かつ軽量で簡単に持ち運ぶことができ、他の車両へ移して運用できるメリットがあります。また、高価な専用車載器を導入する必要がないほか、専用端末の導入費用や決済手数料も低水準となっているため、コストを抑えた利便性の高いサービス内容となっております。

さらに、スマートフォンまたはタブレット端末のカメラでQRコードを読み込むだけで認証・決済が可能な「Coiney スキャン」では、中国人観光客の日本での利用も増えている「WeChat Pay」<sup>(注)</sup>（ウィーチャットペイ）による支払いも可能となっております。

(注) WeChat Pay とは中国テンセント社が提供するコミュニケーションプラットフォーム「WeChat」上で提供されるQRコード決済サービスです。中国本土では100万店舗以上で利用されておりコンビニ、小売店、美容院等のみならず、タクシー、病院、町中の出店やさらには税金の支払い等、幅広く日常生活で利用されています。

#### <クレジットカードによる決済のイメージ>



#### <QRコードによる決済のイメージ>



## 2 日本版DMO候補法人 一般社団法人男鹿市観光協会<sup>(注)</sup>について

男鹿市では、道の駅おが「オガール」の整備をはじめ、各種イベントの開催や二次アクセスの整備などによる観光振興をはかっており、その中で(一社)男鹿市観光協会がDMO候補法人として、観光資源の磨き上げや国内・国外観光客の受入態勢の整備、新たな旅行商品の開発等に取り組んでおります。

(注) 1 (一社)男鹿市観光協会は、平成29年3月に観光庁の「日本版DMO(観光地域づくり推進法人)」候補法人として登録されている観光地域づくりの舵取り役を担う法人です。

2 DMOは「Destination Management/Marketing Organization」の略。Destinationは目的地や観光地を意味します。

## 3 スマホ決済サービス「Coiney」のサービス内容について

決済手数料	VISA / MasterCard / SAISON CARD : 3.24% WeChat Pay : 3.24% (注) JCB / AMERICAN EXPRESS / Diners / DISCOVER の詳細については Coiney へ直接お問い合わせください。
端末費用	19,800円(税込) (注) Coiney ターミナル(端末)を購入のうえ、審査通過月を含む4か月以内に単月で総額10万円以上の利用がひと月でもあった場合は端末代金を全額キャッシュバック(1アカウントにつき1台)
支払回数	1回払い、2回払い、リボ払い (注) 2回払いおよびリボ払いはVISA・MasterCardのみ
入金サイクル	最大月6回
通信	3G/4G/WiFiなど
サイン	スマホ/タブレット(保管不要)
売上管理	リアルタイムで確認可
セキュリティ	PCI DSS 準拠 (注) PCI DSS とは国際カードブランド5社(VISA / MasterCard / AMERICAN EXPRESS / DISCOVER / JCB) が共同で定めたクレジットカード情報保護に関する国際基準です。カード情報や決済情報を保護するための要件等が規定されています。
連携サービス	POSレジ: ラクレジ、スマレジ、ポスタスほか 会計ソフト: MFクラウド会計、freee
利用開始までの期間	最短3営業日

(以上)